

「沖大・緊急連続講演会」

— 経済特区、基地跡地利用、国際都市構想に向けて —

第5回 『 航空行政・航空産業による 沖縄振興 』

講師 帝京大学専任講師 戸崎 肇氏

12月21日(土) 午後2時～4時 沖縄県青年会館

主催：沖縄大学（問い合わせ：吉川研究室TEL：854-2958）聴講無料・直接会場へ

今、沖縄振興の重要な戦略の一つとして、航空規制緩和、また新規航空会社設立による航空運賃の引下げ等が提案されています。

沖縄地域振興における航空の役割と位置づけ、新大型空港建設競争によるネットワーク効果、沖縄のエアー・アイデンティティー等、航空行政、航空産業の基本と最近の動きについてお話ししていただきます。

<講師紹介> 1963年大阪生まれ。86年、京都大学経済学部を卒業後、日本航空株式会社に入社。羽田空港、福岡支店を経て東京本社で国内旅客の総括管理業務に従事。その間、日本経済研究センターで日本経済の分析、また英国グラスゴー大学に留学し、EU統合に伴う欧州の航空政策の変化について分析を行う。京都大学経済学部より博士学位を授与される。

95年4月より、現職である帝京大学経済学部専任講師に就任。現在、航空産業全般に関わる研究を続けると同時に、アジアの環境問題、日本の地方財政等の問題について、研究会を勤めている。

日時：12月21日(土) 午後2時～4時

場所：沖縄県青年会館・大ホール(2階)

(那覇市久米2-15-23 TEL：864-1780)

「沖大・緊急講演会」について

今、沖縄の経済の緊急課題は「経済特区・基地跡地利用・国際都市構想」その方向性を早急に見つけ出す必要があります。本連続講演会は、その基礎になる議論を提起しようと、今年度中に連続して4～5回、集中的に開催する予定です。

第1回 10月17日 「沖縄国際化へ向けての運輸・交通戦略」

大阪産業大学教授 今野修平氏

第2回 11月7日 「沖縄振興と情報通信—ゆうパックからマルチメディアまでの活用」

沖縄郵政管理事務所所長 稲村公望氏

第3回 11月29日 「都市計画とテーマパーク」

インタープラン企画設計代表 長谷川芳郎氏

第4回 12月13日 「アジア太平洋地域の安定化のための日・米協力関係」

麗澤大学教授 ロナルド・モース氏